

特集 平成 18 年度重点施策

少子高齢化や教育環境の充実にに向けた施策を推進します

深谷市の平成 18 年度当初予算は、合併後最初の通年予算となることから義務的経費、継続的事業を中心に予算を組む「骨格的予算」として編成したところですが、今回、この骨格的予算に政策的・投資的経費などを追加する「肉付け的」な補正予算を編成しました。

この補正予算により、市では今年度の重点施策として、少子高齢化対策や教育環境の充実にに向けた積極的な事業展開を図ってまいります。



みんなで植えた苗のように、市民の力という栄養で深谷のまちをどンドン育てましょう（みらい幼稚園おかべの芋苗植え）

市議会第2回定例会

平成 18 年度深谷市議会第 2 回定例会が 6 月 5 日から 27 日の日程で開催され、平成 18 年度一般会計補正予算案などの議案や請願が審議されました。

また、市政一般に対する質問は、35 人 79 件ありました。

【主な議案】
平成 18 年度深谷市一般会計補正予算（第 1 号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 19 億 9 億 8 千 2 百 9 千 9 百 円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 4 億 1 億 1 千 2 百 9 千 9 百 円とする。



登壇する新井市長と北本議長

深谷市安心安全まちづくり条例の健全育成、善良な風俗環境の保持を図り、すべての市民が安心して安全に生活することができる地域社会の実現に寄与することを目的とするものです。



議案質疑や一般質問の内容については、8 月発行の「ふかや市議会だより」でお知らせします。

高齢者福祉の充実

老人日常生活用具給付費

補正予算額：175 万 8 千円

単身者（65 歳以上）を対象に火災警報器と取付費用を助成します。対象額は 15,000 円まで、自己負担は 1 割（市民税非課税者は免除）です。

単身高齢者宅家具転倒防止促進事業

補正予算額：135 万円

単身者（65 歳以上）を対象に、家具転倒防止器具と取付費用を助成します。対象額は 15,000 円まで、自己負担は 1 割（市民税非課税者は免除）です。

ねたきり高齢者等移動支援事業

補正予算額：272 万 2 千円

介護認定 4・5 の在宅者を対象に寝台（ストレッチャー）車両での移送サービス費用を助成します。対象額は 1 回の利用で 5,000 円まで、自己負担は 1 割（市民税非課税世帯は免除）です。



この 3 事業は平成 18 年 10 月実施を予定しています

少子化対策・子育て支援の充実

ハッピーエンゼル支援事業の拡大（不妊治療助成）

補正予算額：250 万円（合計予算額：500 万円）

助成限度額を 5 万円から 10 万円に、支給期間を 2 年から 5 年にそれぞれ拡大します。

詳しくは 7 ページをご覧ください



大寄学童保育室の整備

補正予算額：3,255 万 8 千円

大寄小学校敷地内に建設予定です。

教育環境の充実

小中学校施設大規模改修（改修設計、耐震診断）

補正予算額：小学校...983 万 2 千円（合計予算額：1,496 万 5 千円） 中学校...294 万円

川本北小学校・南校舎では改修設計などを、榛沢小学校・校舎、岡部中学校・北校舎では耐震診断を実施します。

教育活動推進費

補正予算額：1,589 万 7 千円（合計予算額：5,995 万 5 千円）

生徒指導支援員を 9 人追加し（合計 10 人）中学校に配置します。

詳しくは 8 ページをご覧ください

学校教育における校外活動などのバス代に係る費用の一部を支援します。